

# 12月の野菜の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
だいこん	13,297	100	13,014	82	98	63	-	0.0	神奈川、千葉、徳島産中心で全体の約9割を占める。神奈川、千葉ともに相次ぐ台風やその後の低温等の影響で生育は遅れている。根部の肥大は小振り傾向で、Lサイズ中心の入荷となる。全体の入荷量は前年並み、価格もほぼ前年並みとなる見込み。
はくさい	14,975	95	14,507	51	108	43	-	0.0	茨城産中心で全体の9割以上を占める。茨城は台風と長雨の影響により、病害の発生が散見され、出荷量は前年よりやや少なくなる。肥大状況は概ね良好で4玉中心の入荷となる。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。
キャベツ類	13,729	98	13,233	79	101	79	-	0.0	愛知、千葉、神奈川産中心の入荷で全体の約9割を占める。愛知は相次ぐ台風と曇天、その後の低温等により、入荷量は前年より少なくなる。全般的に小玉傾向で、8玉サイズが中心となる。千葉は概ね生育順調で、入荷量が少なかった前年を上回る。全体の入荷量、価格ともほぼ前年並みとなる見込み。
ほうれんそう	1,372	98	1,774	634	103	431	-	0.0	群馬、茨城、千葉、埼玉産中心の入荷となる。群馬は、露地栽培では台風による湿害や立枯れ症状が各地で散見されるものの、ハウス栽培は生育順調に推移している。茨城は台風の影響により生育が遅れており、入荷量は前年より少なくなる。全体の入荷量はほぼ前年並み、価格は高値だった前年をやや上回る見込み。
ねぎ	6,382	100	6,438	261	96	231	93	1.5	千葉、茨城、埼玉、群馬、栃木産中心の入荷となる。千葉は台風の影響で土寄せ作業が順調にできず、生育が2週間程度遅れており、入荷量は前年よりやや少なくなる。茨城は概ね生育順調。全体の入荷量は前年並み、価格は前年をやや下回る見込み。
きゅうり	4,351	100	4,688	537	88	445	-	0.0	宮崎、千葉、高知、埼玉産中心の入荷となる。宮崎、高知は概ね生育順調で、前年並みの入荷となる。埼玉は台風と曇天の影響により着果状況がやや不良で、入荷量は前年より少なくなる。全体の入荷量は前年並み、価格は高値の前年をかなり下回るものの平年よりは高くなる見込み。
トマト	4,865	100	4,802	450	100	403	-	0.0	熊本、愛知、千葉産中心の入荷となる。熊本は、10月下旬の曇雨天により着果にバラツキがあり、小玉傾向となっている。愛知も小玉傾向であるが、作付面積が増加しており、入荷量は前年並みとなる。全体の入荷量、価格とも前年並みとなる見込み。